

2009年度滋賀湖西ブロック宣教司牧計画評価

2009年11月22日のブロック会議で評価しました。

共同宣教司牧の大目標
福音化する共同体になる。

声明文

私たちは父と子と聖霊の愛の交わりに満たされて、聖母マリアの取次ぎを願いながら、共同体精神をもって次のことを実行します。

- ・日常からミサを生きることによって、福音的価値観をまわりの人々に証し、分かち合います。
- ・カテキズムや聖書研究等により、子どもたちだけでなく、大人も、イエス・キリストへの信仰をはぐくみ、自分たちを福音化します。
- ・典礼や秘跡で養われた愛の心で、回りにいる人々に喜びの心をもって奉仕します。

長期目標（2009年より5年間の優先課題）

1. 典礼をとおして、信仰共同体を実感できるようにする。
2. 部会活動およびブロックでの活動を充実させる。
3. 社会とともに歩む活動をすすめる。

2009年度宣教司牧計画

目標1. 典礼をとおして、信仰共同体を実感できるようにする。

計画101. 召命のために祈る。

⇒ 3教会が共同祈願で祈っている。

計画102. 集会司式者、聖体奉仕者になれる人を養成する。

⇒ 教区典礼研修会への出席を勧めた。（天津教会）

⇒ 今年は聖体奉仕者、来年は集会司式者の育成を行う。（唐崎教会）

計画103. 4月29日の安土セミナーヨ記念ミサに参加する。

⇒ 3教会共に参加した。

計画104. 7月11日の滋賀地区典礼研修会に参加する。

⇒ 3教会で47名が参加した。

計画105. 東京教区幸田司教の「福音のヒント」を印刷して配布する。（天津福音宣教部、唐崎典礼部）

⇒ 3教会共に毎週配布している。

計画106. 滞日外国人の方々との交流（天津福音宣教部）

① 英語ミサ（第2日曜日15時～）への参加

⇒ 日本人3～5名、フィリッピン人20～40名が参加している。

計画107. グループ集会で、聖書を分かち合い、家庭ミサに参加する。（唐崎）

⇒ 2つのグループで実施している。

計画108. 地区集会で、聖書を分かち合い、家庭ミサに参加する。（安曇川）

⇒ 地区集会でミサをし、聖書を分かち合った。

計画109. 主日ミサ典礼の充実：朗読奉仕・答唱奉仕の充実。集会祭儀の充実。（唐崎典礼部）

⇒ 滋賀地区典礼研修会に参加し朗読奉仕、答唱奉仕の充実を図った。集会祭儀が増えた。

目標 2. 部会活動およびブロックでの活動を充実させる。

計画 201. 7月26日27日のブロックサマーキャンプを、ブロックレベルで企画し、実行する。(教育部および教育担当)

⇒ 3教会で60余名が参加した。

計画 202. 湖西ブロックユース担当チームにより、KYD(湖西ブロック青少年の集い)を企画する。

⇒ 第2日曜日にブロックミーティングを実施した。年後半は集まりが悪くなったが、神父様と青年担当とのコミュニケーションが良くなった。

計画 203. 毎週のお知らせをブロックの教会にメールで配信し、それぞれの教会でも掲示する。(広報部および広報担当)

⇒ 3教会で実施している。

計画 204. 湖西ブロックとしてFMAA(フィリピン宣教援助組織)との交流。

⇒ 当初の計画と主旨にズレが生じ中断した。

計画 205. 湖西ブロックとしてお年寄りの交流を目的として「ふる里の会」の集まりを行う。

⇒ 春にノートルダム(ノートルダム)の祈りの家で実施したが秋はインフルエンザの流行で中止した。

計画 206. 部会の会合を定期的に行う。(唐崎、大津)

⇒ 両教会共に定着している。

計画 207. 聖書の集い(毎月第2日曜日ミサ後)→月1回に(大津福音宣教部)

⇒ 開催日が小教区評議会の日と重なるため開催日の変更を検討中。

- ① 福音を通してお互いの信仰を深める。
- ② より多くの方が参加しやすい環境作りを行う(周知する)。
- ③ 唐崎教会や安曇川教会との合同開催も検討する。

⇒ 実施できず。

計画 208. 司祭の福音宣教サポート(大津福音宣教部)

- ① 特に外国人司祭の言葉のサポート

⇒ 必要性が無くなったため中止した。

計画 209. 「傾聴」への取り組み(大津福音宣教部)

⇒ ボランティア講座に出席(10名)した。

- ① 病院の患者、特に緩和ケアの方々に対して。→専門医の講演会を企画する。

⇒ 市民病院の津田先生に依頼して「いのちを考える」の講演を行った。

- ② 独居老人など

⇒ 教会に来られない方を訪問している。

計画 210. お年寄りのサポート(大津福音宣教部)

ミサ後のおしゃべり場所の提供と傾聴(お茶)→ニーズの検討

⇒ 未実施。

計画 211. 滞日外国人の方々との交流(大津福音宣教部)

- ① 教会との窓口、交流(バザーなど)

⇒ 交流は拡大している。

⇒ バザー、クリスマスパーティでの交流を企画したがインフルエンザで中止した。

計画 212. 召命のために、子ども向けの分かりやすい福音教材の検討。(大津福音宣教部)

⇒ 未実施。

計画 213. 大津教会ホームページの更新。(大津広報部)

⇒ 実施している。(充実してきた)

計画 214. 大阪教会 ホームページの活用。(大阪福音宣教部)

⇒ 検討中。

計画 215. 信徒の祈りと分かち合いの場を提案する。(唐崎教育部生涯養成チーム)

① みことばの分かち合い(毎週土曜日)。

⇒ 実施している。

② 輪読会(非定常: 教皇、司教の書簡、回勅など)。

⇒ 回勅の輪読を実施した。

③ 学習会(福音宣教企画室の出前講座など)。

⇒ 未実施。

計画 216. 各部会との協働による共同宣教司牧の推進。(唐崎教育部生涯養成チーム)

① 各部会活動を共同宣教司牧の立場からサポートする。

⇒ 未実施。

② 典礼部主催の四旬節黙想会準備としてパウロ年に関するビデオ上映。

⇒ 黙想会の前に実施した。

計画 217. 京都教区、地区、ブロック、小教区との連携(パイプ役)。(唐崎教育部生涯養成チーム)

① 教区、地区、ブロック内の情報がスムーズに流れるようにサポートする。

⇒ 未実施。

目標 3. 社会とともに歩む活動をすすめる。

計画 301. 11月23日のびわこウォークソンに参加し、地域の社会福祉施設の人々と交流し、支援する。

⇒ びわこダルクが新たに参加して実施する。

計画 302. 外に向けた支援活動を引き続き行う。ホームレスの人の支援、施設への支援(びわこダルク支援等)とボランティア、海外への援助、緊急時の支援等。

⇒ 3教会で実施している。

計画 303. 3月6日の大阪聖マリア教会での世界祈祷日に参加し、大阪市内のキリスト者と共に祈り、交流を深める。(唐崎、大阪)

⇒ 両教会合わせて20人余りが参加し交流を深めた。

計画 304. 10月25日に合同バザーを開催し、幼稚園、スカウト、地域の人々と交流を深める。(大阪)

⇒ インフルエンザのため合同バザーは開催できなかったがミニバザー、準備段階で交流を深めた。

計画 305. 子羊会のクリスマスパーティーを招待する。(大阪社会活動部)

⇒ 12月13日(日)に招待の予定。

計画 306. 主の降誕夜半ミサの前にクリスマスキャロルを行い、幼稚園の方にも参加を呼びかける。(大阪典礼部)

⇒ 実行中。

計画 307. チャリティ・コンサートの開催(大阪福音宣教部)

① 幅広い外部の方々が大阪教会を訪れる機会を作る意味で。

⇒ 11月15日(日)に実施し、12月6日(日)に計画している。